

令和4年度採択 産業横断的に脱炭素を推進するための農工連携による循環型エネルギー活用ソフトウェアの開発 株式会社誠和。(栃木県) 主たる技術：情報処理

- ・CO2を含めて多くのエネルギーを必要とする施設園芸において化石燃料からの脱却が必要。
- ・工業由来のCO2や余熱を農業の施設園芸で利活用する資源循環は脱炭素に有効。
- ・工業と農業の産業間連携の効果を可視化し資源循環を推進するためのソフトウェアを開発。

研究開発の成果

■「施設園芸エネルギーデザインシステム」

【園芸施設内の必要エネルギーをシミュレーションする機能】

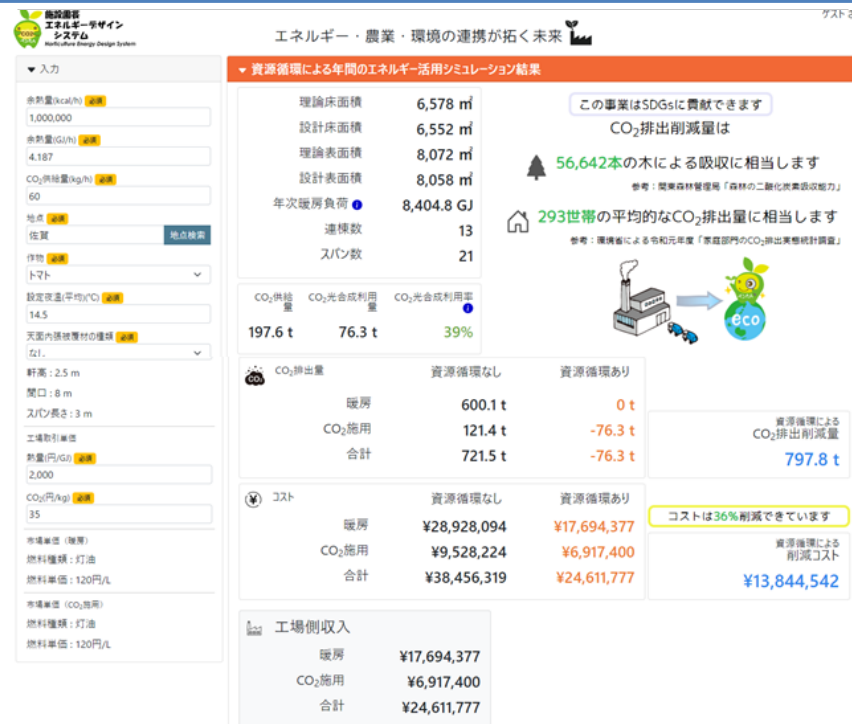
高い生産性を実現するための最適なCO2量と熱量を可視化。

【被覆設備による省エネ効果をシミュレーションする機能】

被覆設備導入による化石燃料削減量とコスト削減額を可視化。

【工業と農業の産業間での資源循環によるエネルギー活用効果をシミュレーションする機能】

工業系施設の排出エネルギーを最大有効活用できる園芸面積の算出、資源循環によるCO2排出削減効果、工業系事業者が熱やCO2を販売して得る売上額、園芸施設事業者が得るコスト削減額を可視化。



研究体制

事業管理機関：株式会社誠和。

研究等実施機関

- ①佐賀県農業試験研究センター
- ②佐賀市バイオマス産業推進課

当該研究開発の連絡窓口

所属・氏名：大出浩睦・新村素晴
E-mail：info@seiwa-ltd.co.jp
電話番号：0285-44-1114